

こんにちは

# 会社訪問記

ガラス張りの処理体制で、  
地域に密着した業者をめざします。

## 有限会社 愛知

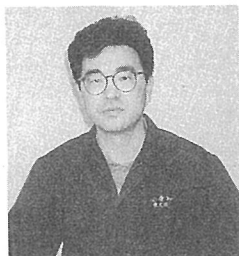
(丹羽郡大口町)

大口町で、収集運搬及び中間処理に取り組んでいる有限会社愛知に伺い、東久保常務にお話をいただきました。

— まず、事業内容を教えてください。

東久保常務(以下東久保に略)『収集運搬と中間処理を行っています。平成2年に圧縮、3年に焼却、

6年に破碎、本年の1月に減容固化とそれぞれ許可を取得し、自社内の中間処理施設を駆使して産業廃棄物の減量化とリサイクルに取り組んでいます。減容固化に関しては



東久保常務

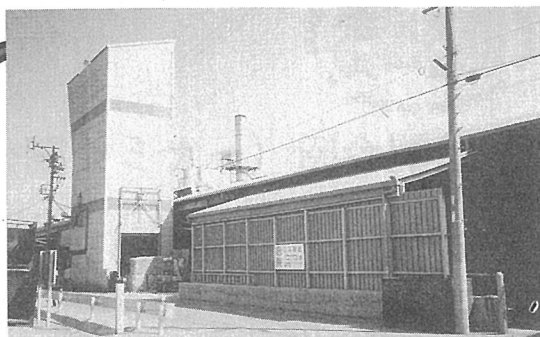
廃プラと紙、木くずをブレンドして燃料ペレット化し、ボイラー用燃料として供給できる体制を整えています。いまは毎日10トン程ですが、将来的に24時間稼働で供給できるようなシステムをつくりたいですね。ネックとなるのは、もともと廃棄物ですので当社に搬入される内容量が必ずしも一定していない点です。燃料として供給する以上、出荷量、品質がともに安定していなければならないので結構大変なんですよ。』

— 取扱品目では何が一番多いですか。

東久保『廃プラスチック類が一番多いです。いま伸びているのが医療系廃棄物ですね。当社の場合、感染性・非感染性に関わらず、すべて焼却処理を行っています。専用ボックスに入れてあるか、分別していないと受け入れができないようになっていきます。』

— では、貴社の事業方針をお聞かせください。

東久保『当社は地域密着型の処理・処分業者でありたいと常々考えています。地元企業の方々から持ち込まれる産業廃棄物がかなりありますので、少しでもご要望にお応えできるよう努めています。少



社名/有限会社愛知 所在地/愛知県丹羽郡大口町豊田大山17  
代表者/東久保幸雄 創業/昭和46年 従業員/15名 TEL/0587(95)5317  
事業所/本社  
営業種別/収集運搬、中間処理(圧縮、焼却、破碎、減容固化)  
取扱品目/汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、  
動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、建設廃材、  
引火性廃油、感染性産業廃棄物、特定有害廃油、特定有害汚泥

量の産業廃棄物でもご連絡をいただければ可能な限り即日収集ができるよう努力しています。』

— 社のモットーを教えてください。

東久保『今日のことはいまやろう、ですね。先程も申し上げたように、お客様からご連絡をいただいたらすぐその場で行動しよう、もしその日に動けなかったとしても明日には必ず収集に伺えるようにということを従業員全員に徹底し、即対応、迅速行動をめざしています。』

— 最後になりますが、今後の事業展望をお聞かせください。

東久保『現在、焼却炉の余熱を利用して何かできないか思案中です。発電してご近所に供給したり、温室への電力供給などが実現できたらと思います。いまは、大気中に熱が逃げていくだけなので、何とかリサイクルしたいですね。』



中間処理施設